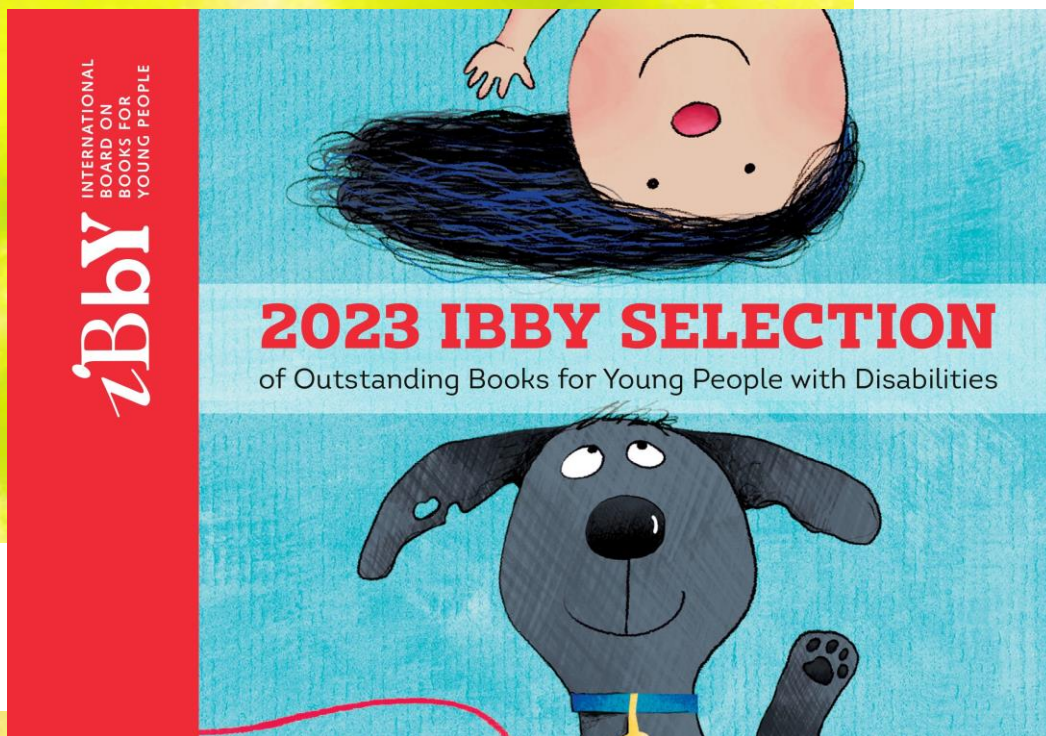


世界のバリアフリー 児童図書展

IBBY発行英文カタログ2023

IBBY（国際児童図書評議会）
が2023年に選定した
22の国と地域の児童書が
西東京市にやってくる！

共催：絵本バリアフリー実行委員会
日本国際児童図書評議会（JBBY）



2024年 9月21日（土）～29日（日）

※9月24日（火）休館

西東京市ひばりが丘図書館 講座室

<西武池袋線ひばりヶ丘駅南口から徒歩2分>

午前10時～午後4時 時間内出入り自由

どなたでもどうぞ

無料

企画展示や
イベントも
あります

📖おはなし会📖 9月28日（土）おはなしコーナーで

各回15分程度

10:30～ 中国語
11:00～ 英語
11:30～ ベトナム語
11:45～ マルチメディアデイジー
13:30～ マルチメディアデイジー
14:00～ マルチメディアデイジー

*マルチメディアデイジーとは…
音声とあわせて画像や文字を同時に見て楽しむことができます。
読みやすい文字の大きさ・読み上げの速度・背景の色などを変えられます。

問い合わせ 西東京市ひばりが丘図書館 ☎042-424-0264

世界のバリアフリー児童図書展では

バリアフリーという言葉は「障害者や高齢者だけでなくすべての人が生活する上で障害となるものを取り除くこと」という意味ですが、この児童図書展では①誰もがアクセスできる本（作り方やデザインに特別の配慮がある本）②障害が描かれた本をバリアフリー図書として紹介します。

このような図書が社会に認知され、より多く刊行されることを目的として、JBBYは2003年から、IBBYが選定した児童図書コレクションを国内で巡回展示しています。今回西東京市でもバリアフリー図書を広く知ってもらうため児童図書展を開催します。

日本から 選定された本

世界各国の児童書40冊
を手にとってご覧いただけ
ます！



『わたしが障害者じゃなくなる日』
海老原宏美/著 旬報社



『仕事に行ってきます1』
埼玉福社会出版部



『りんごだんだん』
小川忠博/写真と文 あすなろ書房

絵本バリアフリー実行委員会による【企画展示】も実施します

●布の絵本

幼稚園に通うお子さんを持つお母さんたちが手作りした布の絵本を展示します。お手に取ってご覧ください。



●「あっちゃんあがつく」紹介展示

●生活の中に図書館を



本を自分でめくらなくてもお話を楽しむことができる方法を、絵本『あっちゃんあがつく』を使って家族全員で考えました。会場で体感してください。



生活のなかで図書館を利用していることを体験談としてご紹介します。

『あっちゃんあがつく-たべものあいうえお-』
みねよう/げんあん さいとうしのぶ/さく
リーブル